

平成三十年度

群馬県立女子大学 文学部 美学美術史学科

推薦入試問題

小論文

試験時間は十時～十二時の120分です。中途退室は認めません。

途中で気分の悪くなった場合は、黙って手を挙げて下さい。

問題用紙は、この表紙を含めて十二枚で、最後の二枚は下書き用の白紙です。解答用紙は二枚あります。それぞれが配られたら、指示に従って

解答用紙の各々の所定の欄に氏名、受験番号を記入して下さい。

試験開始の合図があるまで問題用紙の表紙をめくって問題を見てはいけません。

解答用紙の所定の欄に氏名、受験番号を記入し終えたら、静かに試験の開始を待って下さい。

問題

次の文を読んで設問に答えなさい。

こちらの部分は、著作権の都合により、ウェブサイトでの公表はしていません。

こちらの部分は、著作権の都合により、ウェブサイトでの公表はしていません。

こちらの部分は、著作権の都合により、ウェブサイトでの公表はしていません。

こちらの部分は、著作権の都合により、ウェブサイトでの公表はしていません。

こちらの部分は、著作権の都合により、ウェブサイトでの公表はしていません。

こちらの部分は、著作権の都合により、ウェブサイトでの公表はしていません。

(大庭健『責任 ってなに?』講談社、二〇〇五年)

こちらの部分は、著作権の都合により、ウェブサイトでの公表はしていません。

【設問】

問(1) 傍線部①～⑥のカタカナを漢字に直しなさい。(各2点)

- ① ショウタイ ② リコウ ③ テンカ ④ イザナイ ⑤ イラダチ

問(2) 傍線部⑦～⑩の漢字の読みを書きなさい。(各2点)

- ⑦ 背かない ⑧ 睨み ⑨ 奇矯 ⑩ 狼狽 ⑪ 暗澹

問(3) 破線部⑪ふたつの条件を、一五〇字以内で説明しなさい。(10点)

問(4) 破線部⑫こうした信頼関係の生成は、鶏と卵のように循環しているとはどういうことか、二〇〇字以内で説明しなさい。(15点)

問(5) 破線部⑬こうした呼応可能性が、人間のあり方を考えるときの「責任」の根幹であるについて、筆者の主張をまとめた上で、あなたの考えを八〇〇字以内で述べなさい。
(30点)

